

～清き流れの肝属川を守り育てて子や孫に～ 肝属川清流ルネッサンスIIの最終評価の地域協議会を開催しました。

肝属川清流ルネッサンスII 策定の経緯

肝属川では、本川中流部に位置する鹿屋市街部周辺において、昭和40年代頃から水質が悪化してきました。このため、排水基準の適用や環境基準の類型指定などで排水処理等の改善を進めましたが、まだ水質改善が必要な状況でした。このような状況を踏まえ学識者、流域住民の代表者、事業関係者、行政機関からなる「肝属川清流ルネッサンスII 地域協議会」が発足し、平成17年3月に肝属川の水環境改善に取り組む行動計画として「肝属川清流ルネッサンスII」が策定されました。

本計画は平成27年度を最終年としており、策定当時から流域住民や民間機関と行政機関が連携し水環境改善の取り組みを進めてきました。（右図）

平成28年度は、水環境の改善状況の最終評価と伴に今後の活動方針を話し合うため「肝属川清流ルネッサンスII 地域協議会」を開催致しました。

【水質保全の取組み例】 （環境学習）



水生生物調査



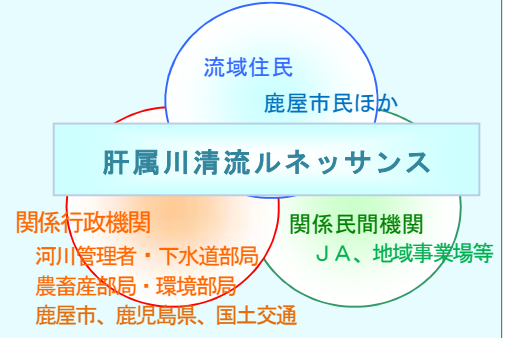
下水道の説明

《肝属川清流ルネッサンスII・水質目標》

評価項目	計画基準年 H12	最終評価年 H27	目標	達成状況
水質	BOD (mg/L) (年75%値)	4.5	3.4	3.0以下 あと少して達成
	全窒素 (mg/L)	6.5	5.1	5.0以下 あと少して達成
	糞便性大腸菌 郡数 (個/100ml)	2,630	1,330	低減を図る 達成
流量 (m3/s)	7.98	8.19	現状維持	達成

他にも臭い、色、景観、浸水、生物生息環境などの目標がありますが、全て達成しました

《水質改善に向けた連携のイメージ》



《水環境改善に向けた取り組み内容》

主たる汚濁負荷削減

- 生活排水対策
 - 下水道の整備の進
 - 合併浄化槽普及、維
 - 家庭雑排水の負荷削
- 事業場排水対
 - 排水基準の遵守
- 施肥対策
 - 環境保全型農業の推進
- 家畜排せつ物
 - 環境保全型畜産の推進

河川における主たる施策例

- 水質浄化施設による浄化

ソフト面における施策例

- イベント・環境学習・広報など

肝属川清流ルネッサンスII 地域協議会開催状況(平成29年2月27日)

本計画の最終評価を行う地域協議会にて、これまでの関係機関の施策の取組みと、目標水質の達成状況を説明しました。

平成27年（最終評価年）では計画策定時より改善してきており、目標とする水質にもう少しのところまで来ています。

このような状況を踏まえ、引き続き肝属川上流域の河川環境や水質改善のに向けて本計画を継続していくこととしました。



大隅河川国道事務所HPのQRコード



* 肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ...
〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1 大隅河川国道事務所
調査第一課（牧之内（マキノチ）、柳（ヤナギ））
tel:0994-65-2541 fax:0994-65-9630

中福良橋架け替え工事を行っています。



◆中福良橋架替え工事◆

始良川では、洪水をより安全に流すため、河道掘削工事を行います。これに伴い、吾平町上名に位置する「中福良橋」を架け替える工事を鹿屋市と協同して進めています。



← 仮橋（歩道橋）の供用を開始しました

（1月26日）

新しい橋が完成するまでの間、歩行者のための迂回路になります。歩行者、自転車は通行できますが、一般車両（自動二輪車含む）は通行不可です。



大型クレーンによる橋桁の吊り上げ

鶴峰小学校の児童が現場見学しました（2月3日）

鹿屋市立鶴峰小学校の児童（約40名）が、中福良橋架替え工事の現場見学に訪れました。大型クレーンによる橋桁の撤去作業を見学したほか、建設機械に試乗するなど、普段の授業とはひと味違った体験をしてもらいました。

「地域の共有財産である川」 にゴミを捨てないで！



当事務所では、河川構造物に異常がないか、また河川利用者に危険がないかを確認するために、定期的にパトロールしています。

最近、投棄されたゴミを発見することが多くなっており、これから特に引っ越しシーズンとなり、家庭からより多くのゴミが出る時期を迎えますが、川の景観や自然を守るためにも、ゴミは決められた場所・決められた日にきちんと捨てましょう。



投棄された家庭ゴミ



投棄された租大ゴミ